

	頁
目次	
口絵	
序	
凡例	
細目次	
第一章 文 学	1
第一節 明治過渡期の文学	3
一 散文	4
二 漢詩	31
第二節 近代文学の息吹とその継承者	36
第三節 モダニズムと女性作家	122
一 モダニズム	123
二 女性作家	149
第四節 探偵小説の出発とその周辺	171
第五節 子供のための文学	232
第六節 戦時下の文学、戦後の文学を生む人たち	259
第七節 近代詩の歩み	309
第八節 短歌	342
第九節 俳句	357
第二章 美 術	369
第一節 博物館・美術館の歴史	371
第二節 美術教育	391
第三節 美術活動	403
第四節 陶芸	455
一 万国博覧会	456
二 陶器学校・陶芸集団	462
三 美術展	474
第三章 音 楽	483
第一節 音楽教育	485
第二節 音楽会	509
第三節 音楽団体	558
第四節 音楽産業	579
第五節 放送・新聞等メディアの音楽情報	589
第四章 芸 能	605
第一節 古典芸能	607
一 能・狂言	608
二 浄瑠璃	634
三 歌舞伎	649

第二節 茶道、華道	670
一 茶道	671
二 華道	711
第三節 大衆芸能	715
第四節 民俗芸能	740
一 尾張万歳	741
二 三河万歳	748
三 地芝居	757
第五章 スポーツ	771
第一節 学校教育における課外スポーツ	773
第二節 社会におけるスポーツ活動	810
一 オリンピック	811
二 プロスポーツ	822
三 一般社会スポーツ	832
第三節 武道	857
解説	889
愛知県近代文学史年表	949
あとがき	
資料提供者及び協力者	
愛知県史編さん関係者名簿	